

各自でできる

消防訓練



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今回の消防訓練は集合せず、各自で、火災が起きたときの動きを確認しましょう。

消火訓練

有効な消火器の使い方等を確認しましょう！

チェック！

- 消火器の設置場所を確認しましょう。
- 消火器の周りに物が置かれていないか確認しましょう。
(消火器が取りにくくなっている場合は、物品を整理しましょう。)
- 消火器の使い方を確認しましょう。

〈消火器の使い方〉

「火事だ！！」と大きな声で周囲に知らせる

火災を発見

○火災を発見したら、焦らず、落ち着いて行動するように心がけましょう。



周りに知らせる

○周りの人に、消火や通報の協力を求めることが重要です。

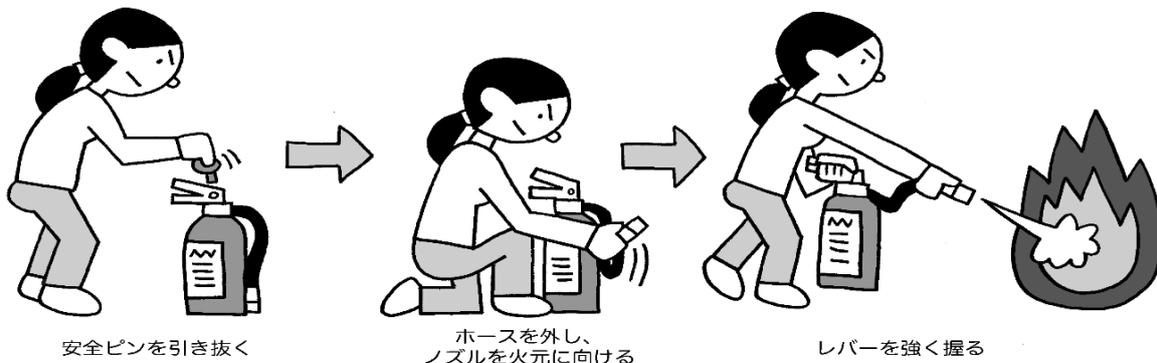


消火器を取りに行く

○運ぶ前に安全ピンを抜いてしまわないようにしましょう。



消火器を操作する



- ・火災が大きくなる前に消火できれば、被害は少ないです。消火器の置き場所、使い方をしっかりと確認して有効に活用しましょう。
- ・消火器による消火限界の目安は、炎が天井に到達するまでです。
- ・危険と感じた場合は、直ちに安全な場所に避難し、消防隊の到着を待ちましょう。
- ・消火不能になった場合を考えて、逃げ口を背面にして消火します。

通報訓練

焦らず落ち着いて通報するために返答を確認しましょう！

チェック！

- 消防指令センターです。火事ですか？救急ですか？
- 火事がおきている住所、目印になるような建物を教えてください。
- 何が燃えていますか？
- 何階建ての建物で何階が燃えていますか？
- 逃げ遅れた人やケガをされた方はいますか？



普段は迷わず言えることでも、火災時は慌ててしまい言えなくなることがあります。

特に、住所はわからなくなることが多いです。電話の側や見やすい場所などに

メモやシールを貼り、確認できるようにしましょう。

避難訓練

火災発生時に、避難するルートを実際に確認してみましょう！

チェック！

- 階段に物が置かれていないか確認しましょう。
- 避難経路上の扉の前に物が置かれていないか確認しましょう。
- 防火戸の閉鎖障害になる物がおかれていないか確認しましょう。



火災発生時は、大量の煙があがり視界が悪くなります。また、避難ルートに物が置かれていると逃げ遅れの原因になります。

避難経路に物がある場合は除去、整理し、常に物がないように管理しましょう。



日ごろから、各自で建物をチェックしましょう！



※新型コロナウイルス感染症の流行が終息後は、通常通り集合訓練を実施してください。